

文部科学大臣認定 職業実践力育成プログラム (BP)
 公立小松大学履修証明プログラム
 「ものづくり人材スキルアッププログラム (総合コース)」

課 程 名 : ものづくり人材スキルアッププログラム (総合コース)

期 間 : 4 カ月

概 要 : 本プログラムは、ものづくり企業に在籍する初任管理・監督者を対象として生産現場における効率的な作業手順等々、管理・監督者として必要な総合的な製造・管理手法を学びます。幅広い専門知識を持つリーダーを育成する実務者向け教育プログラムとして構成されています。

カリキュラム : 次のすべての科目を履修します。(A コース+B コース)

(ワークスタディ、演習、工場見学、ディスカッション、改善レポート作成、課題発表も行う。)

身に付けることのできる能力 :

ものづくり現場における総合的な管理手法、現場の改善を行う能力

| A コース | 生産現場の管理・監督の基礎的な知識の修得 | 時間数 |
|-----------|--|------|
| 科 目 名 | 内 容 | (時間) |
| 生 産 管 理 | 生産管理全般、生産計画の進め方、関連する各種管理、企業収益との関連 | 15 |
| 原価管理 (初級) | 製造現場のみならず営業担当者も必見の原価およびその計算方法を修得 | 6 |
| 品 質 管 理 | TQM、QC 的なものの見方・考え方について、改善ステップと実践演習等 | 18 |
| 安 全 管 理 | OSHMS とゼロ災活動への取り組み、リスクアセスメントや KYT などの諸活動の進め方 | 9 |
| 環 境 管 理 | 企業を取り巻く環境問題、環境経営、環境法規制、省エネルギー技術・技法 | 9 |
| 企業人のスキル | ものづくり企業人として業務推進の基本を習得する。 | 6 |
| 生産課題演習 | 各教科書の縦串的役割を担う。ケース演習、工場見学、フリーディスカッション、発表会 | 15 |
| 生産技術 | 工場問題解決の進め方 (ケーススタディを通じて)、IoT など最新技術の学習 | 15 |

| B コース | 工場経営管理の基本知識の修得 | 時間数 |
|------------|---------------------------------------|------|
| 科 目 名 | 内 容 | (時間) |
| 方 針 管 理 | 会社方針の作成手順、下部組織への展開と作成・点検方法等 | 12 |
| 経理・財務管理 | 計算書の構造を理解し、財務分析を通じて自社の経営課題を認識する。 | 9 |
| 身近なマーケティング | 商品開発などを通し、マーケティングプロセス、戦略構築の重要性を楽しく学ぶ。 | 18 |
| 人材育成・能力開発 | 管理者の役割と責任、現状の課題解決からあるべき姿に向けた学習をする。 | 6 |
| 原価管理 (中級) | 初級講座での学びを製造、営業、経営などの各方面で活かす実践方法を修得 | 6 |

合 計 144 時間